

富士見の防災 新体制でまちを守る

閩 危機管理課 ☎ 049-1256-17962

！ 危機管理課を新設しました

近年 年の災害の激甚化などにより、災害などの危機的事象に対する関心が高まっています。

本市では、令和3年4月から「第6次基本構想・第1期基本計画」がスタート。災害を含めた危機管理全般により注力するため、これまで総務部長が兼務していた危機管理監を専属で配置し、その担当部署であった総務部安心安全課を廃止し、新たに市長直轄の部署である「危機管理課」を設置しました。これにより、災害発生時の迅速な対応や明確な指揮命令システムを確立しました。

また、災害対応時の災害対策本部でも、本部長である市長のもと、

危機管理監が災害対策本部に関することを取扱い、災害対応情報を収集・集約するなど、災害対応体制をより一層強化しました（次ページ参照）。

避難所の開設訓練の実施などとともに、台風シーズンに備え、有事の際はこれまで以上に迅速な対応ができるよう、全庁的な連携を図っていきます。

9月1日は防災の日

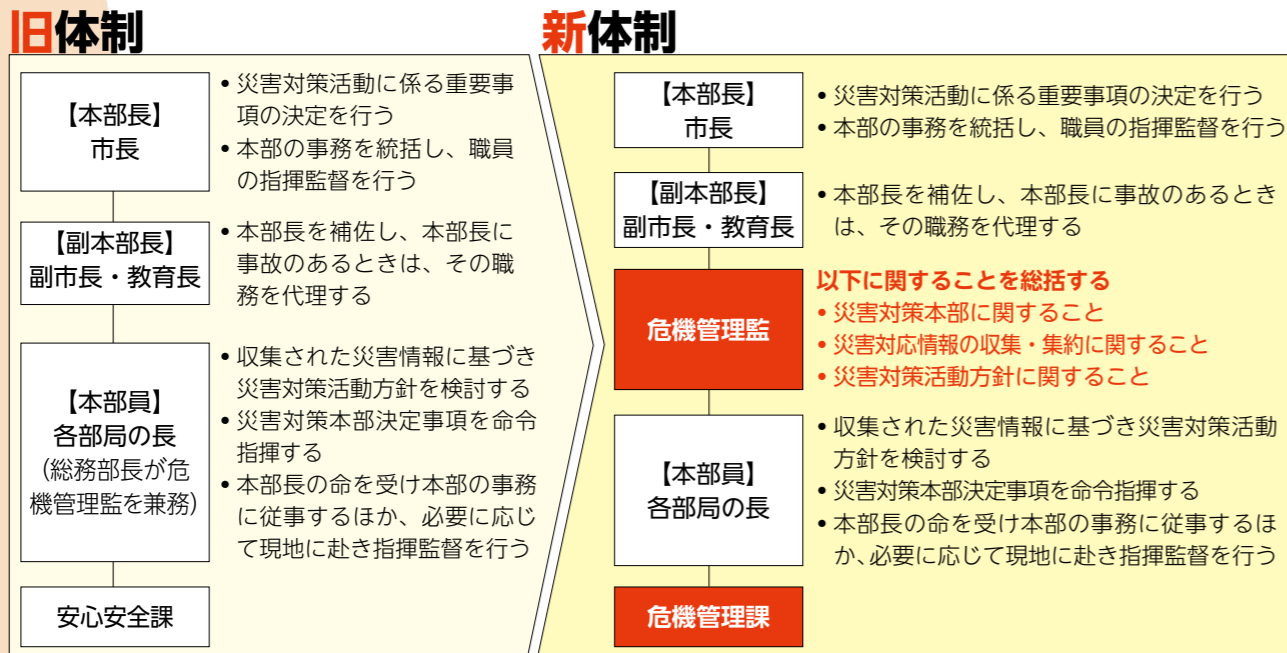
9月1日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんで「防災の日」。そして、台風の襲来が多い時期でもあります。

市では、組織体制の整備とともに洪水ハザードマップの更新などに伴う富士見市防災ガイドブックの改定を行いました。また、国でも避難指示の一本化を行うなど、さまざまな防災に関する情報が更新されています。

大切な命と財産を奪うさまざまな災害に備え、富士見市防災ガイドブックを読み返すなど、改めて身の周りの防災についてご確認ください。



！ 災害対策本部が新体制へ



！ 富士見市防災ガイドブックを改定

富士見市防災ガイドブックを改定し、5月下旬に全戸配布しました。本ガイドブックをもとに、事前に普段からの備えやハザードマップを確認しましょう。

※富士見市防災ガイドブックは市ホームページや多言語翻訳アプリ「カタログポケット」でも閲覧できます。

- 主な改定内容**
- 洪水ハザードマップの更新
 - マイ・タイムラインの追加
 - 防災面の感染症対策について
 - 災害対策基本法の改正に伴う避難指示の一本化など



マイ・タイムラインを活用しましょう

大雨や台風などで水害の危険性が高まった際、自身や家族が警戒レベルに応じてどのような行動をとるかを事前に決めておきましょう。

富士見家のマイタイムライン		家族構成		色名		年齢		性別		周囲の状況	
父 富士見 太郎 45		母 富士見 花子 45		子 富士見 一郎 11		祖母 富士見 清 80		孫 富士見 和子 70		自宅前の道路が浸水する。高台に叔母が住んでいる。	
3日前 (台風発生)	2日前	1日前	雨・風が時間とともに強くなる								0時間前
警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5							
<p>事前しておくことリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 持出品の準備 ハザードマップで避難経路を確認 家族名を確認 叔母の家へ避難する可能性があることを連絡 ペット避難に必要なものを準備 携帯電話を充電する 避難しやすい服装に着替える <p>事前にできることを記入しましょう</p>	<p>避難するタイミングを記入しよう</p> <p>▶ 祖父と祖母は叔母の家に避難開始</p> <p>【目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者など避難にかかる家族がいる場合は警戒レベル3から避難開始 避難所まで距離がある時間がかかる場合は警戒レベル3から避難開始 	<p>避難先を記入しておこう (複数の場所を想定しておこう)</p> <ul style="list-style-type: none"> 父、母、子も避難 家族全員叔母の家に避難完了 ※叔母の家も危険な場合 ○○小学校へ避難 <p>【目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> 警戒レベル4で危険な場所から全員避難 	<p>逃げ遅れた場合の命を守るための最善の行動を記入しておこう</p> <ul style="list-style-type: none"> 持出品を持って自宅の2階に避難する。 	<p>【我が家の避難スイッチ】警戒レベル(3)で (叔母の家へ避難) する</p> <p>【目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> 警戒レベル3が発令されない場合もあるので、自分の家が危険だと感じたときに速やかに避難行動をとりましょう。 							
<p>持出品の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用持出品 現金(小銭) ヘルメット レインコート モバイルバッテリー 健康保険証 通帳 カード 	<p>準備品</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用食 かんぱん 飲料水 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅が浸水する深さ最大(3.0)m 河川との距離(3000)m 避難所の避難所(○○小学校)までの距離(1,000)mと時間(20)分 ペット避難に必要な持出品(ケージ、ペットフード、トイレ用品、リード) 									

！ さまざまな手段を活用して「難」を「避」ける 避難できる場所を確認しておきましょう

避難所への避難

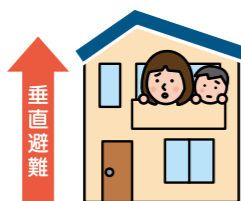
気象や河川の水位などの情報に基づき、事前避難ができるよう早めに避難所を開設します。避難所はお住まいの地域などで限定せず、どなたでも避難することができます。平時から、あらかじめ近くの避難所を2か所以上確認しておきましょう。



自宅での屋内安全確保

特に水害の場合、ハザードマップで次の3つの条件に照らし合わせ、自宅の安全性を確認できれば、自宅に留まることも有効です。

- 1 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないこと
- 2 浸水深より居室が高い位置にあること
- 3 水が引くまで我慢でき、水や食糧などの備えが十分であること



安全な親戚・知人宅への避難

災害の危険性が少ない親戚や友人、知人宅への避難も有効な手段の一つです。

普段から相手方に災害時に避難することを相談しておきましょう。

安全な駐車場での車中避難

車中避難に対応するため、市内事業者に対し、水没の恐れが少ない駐車場の一時的な借用協力を推進しています。

使用できる駐車場は、有事の際に市ホームページでお知らせします。

避難とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる方は、その場に留まりましょう。

！ 避難指示で必ず避難、避難勧告は廃止 避難指示が一本化されました

国では、近年の豪雨により河川の氾濫や土砂災害の経験を踏まえ、本年5月から警戒レベルと避難情報によりわかりやすく変更しました。

Point 1

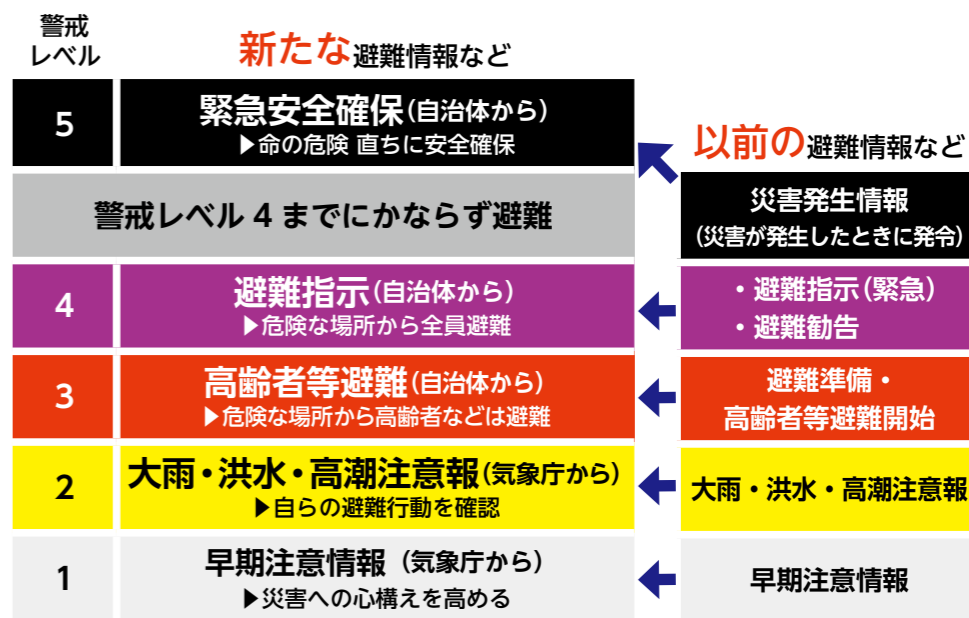
警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず、命が危険な状態です。

Point 2

避難勧告は廃止となりました。警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員避難しましょう。

Point 3

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方は、警戒レベル3「高齢者等避難」で危険な場所から避難しましょう。



！ 大切なのは普段からの備え 備蓄品・非常用持出品の準備を

大規模な災害が発生すると、ライフラインの被害などにより物資が不足する場合があります。また、避難先での生活は、災害の程度により長期化する可能性があり、避難先の備蓄品だけでは間に合わなくなることが想定されます。普段から自宅の備蓄や避難先に持ち出す物品を準備しておきましょう。



- | 備蓄品 | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水・生活用水
▶ 3日分の飲料水の備蓄 | <input type="checkbox"/> 衣類・衛生用品など
▶ 衣類、トイレ用紙、ウェットティッシュ、タオル、歯磨きなど |
| <input type="checkbox"/> 食料品など
▶ 3日分の食料の備蓄 (レトルト食品や缶詰、紙皿、紙コップなど) | <input type="checkbox"/> 情報
▶ 携帯電話、ポータブルラジオなど |
| <input type="checkbox"/> 医療品など
▶ 救急用品、使い捨てカイロ、はさみなど | <input type="checkbox"/> 燃料の備え
▶ 固形燃料、ボンベ、卓上カセットコンロなど |
| <input type="checkbox"/> 停電への備え
▶ 予備の電池、懐中電灯など | <input type="checkbox"/> そのほか
▶ 寝袋、筆記用具など |

非常用持出品

非常用持出品袋、健康保険証、ヘルメット、レインコート、印鑑、通帳、カード、現金(小銭)、マスクなどの感染症対策用品、モバイルバッテリー、持出品の食料の例、非常食、かんぱん、飲料水

！ 災害が予想される場合は積極的に情報収集を 市などが発信する災害情報の取得方法

下記は市などからの情報発信の例です。災害が予想される場合、テレビなどのメディアによる情報と併せて、警戒レベルなどがどの段階にあるのかを把握し、適切に避難行動ができるよう、事前に情報の取得方法を確認しましょう。

【富士見市防災メール】
警戒レベルや避難所情報などを配信します。

【各種防災アプリ】
地域設定などにより地域の情報が通知されます。

【市ホームページ】
警戒レベルや避難所情報などを詳しく掲載します。

【富士見市公式SNS】
ツイッターやラインで避難所情報などを配信します。

【埼玉県防災情報メール】
気象警報や地震などの防災情報を配信しています。

【防災行政無線電話応答サービス】
防災行政無線を聞き逃した場合、電話で放送内容を確認できます。
☎049-265-3030

【テレビで情報入手】
リモコンの「dボタン」を押すとデータ放送画面が表示されます。表示に基づき、リモコンを操作することで情報を入手できます。

川の情報をライブ配信
砂川堀や新河岸川の最新の状況をインターネットで確認できます。

砂川堀雨水幹線水位監視システム (埼玉県)

川の防災情報 (埼玉県)